

## (財) 自治体国際化協会 ロンドン事務所 マンスリートピック (2012年7月)

### あらゆる交通手段に対応した新たな共通切符の導入 (デュッセルドルフ市)

電車、バス、路面電車といった公共交通に加えて、自転車レンタル及びカー・クラブ (短時間からの利用が可能なレンタカー) の自動車を一つの切符で利用できる仕組みが、ドイツで初めて導入された。

デュッセルドルフ市 (人口 60 万人) は、ノルトライン・ヴェストファーレン州 (人口 1,800 万人) の州都である。新しい取り組みの目標は、様々な交通機関の間の垣根をできるだけなくし、自家用車を所有しなくても市内を容易に移動できるようにすることである。市内や近郊の電車、地下鉄や路面電車を運営している市営交通事業者は、市内の自動車レンタル制度「Nextbike」の業者及びカー・クラブの一種「car2go」を運営する業者と連携し、様々な交通機関に一枚でアクセスできる新たなチケットを導入した。1ヶ月わずか 75 ユーロの定期券は IC チップを内蔵しており、これにより近距離電車、地下鉄、路面電車及びバスが利用できるほか、1ヶ月につき自動車を 90 分まで利用でき、毎日 4 時間までの自転車を利用することができる。

基本となっているのは、公共交通のための定期券であり、それ自体は何年も存在していた。定期券にカー・クラブの自動車を利用できる登録を加えると自動的に自転車レンタルのスキームにも登録されることとなる。市が提携先として選んだカー・クラブ「car2go」は、ダイムラー・ベンツ社が 3 年前に始めた取り組みで、小型のスマート (Smart) 自動車を利用して、最初はウルム市で実験的に導入された (月例報告 2009 年 6 月を参照)。現在は、ドイツの 4 都市の他に、フランス、オーストリア及びオランダの各都市で運営されている。英国では秋からバーミンガム市

で運営開始予定で、米国では 5 都市、カナダでは 3 都市で既に展開されている。この制度の特徴は、指定された駐車場を使わず、登録された利用者は市内特定域のどこでもピックアップや駐車ができる大変柔軟性のある制度である。登録者は、チップカードで車を開けることができ、事前要約の必要がない。ドイツですでに 20 年以上に存在しているカー・クラブの取り組みにさらなる利便性を加えた制度であり、デュッセルドルフ市ではこの取り組みの下で 300 台の Smart 自動車が配置されている。

自転車レンタルの仕組みとして市が連携している「Nextbike」では、都市内の 50 ヶ所に自転車 400 台が配置されている。自転車の貸し出しは、アクセスのために携帯電話で暗証番号が通知される方法で行われる。ここでは、自転車は決まったステーションでの取り出しや返却が必要であり、道路上に放置したら、特別料金が加算される。「Nextbike」を運営している企業は、2004 年ライプチヒ市で設立され、ドイツ国内 30 都市だけでなく、ポーランド、ラトビア、トルコ、スイスやニュー・ジーランドまで海外進出している。

カー・クラブ「car2go」及び自転車レンタル「Nextbike」は、それぞれデュッセルドルフ市で唯一の制度ということではない。その他のカー・クラブや自転車レンタルが存在する。自動車のレンタル制度に関しては、同じように指定駐車場のない別制度があるほかに、伝統的な指定駐車場を活用した制度もあり、この一つはドイツ鉄道と提携している。自転車に関しても、ドイツ鉄度が運営する競合の自転車レンタルの仕組みがあり、主な駅に一つの貸出しステーションを置くなどドイツの大都市にすでに普及している。したがって、選択肢が広く、自分のニーズに適したサービスを選ぶことができるが、選択するための情報収集や適切な選択を行う判断も必要である。

また、この共通切符では、一枚の切符で同行者を連れて行くことができるという特典がある。それは、一ヶ月有効の定期券の特徴で、週末や休日には、もう1人の大人と子供3人まで連れて行くことができる。このような仕組みでは、週末の家族連れの外出は自動車ではなく、公共交通が割安になり、自動車を使わないインセンティブとなる。デュッセルドルフ市の公共交通のほかの定期券にもこの特徴があり、切符の値段や種類によっては週末や休日だけ、またはいつでも可能という多様な方法があり、市としては公共交通の魅力を様々な方法で高めようとしている。

自転車と自動車のレンタルサービスが付いていない普通の1ヶ月定期券に比べて、共通切符は約20ユーロ高い（定期券の値段は、距離だけではなく、条件や購入方法などによって値段が異なる）。共通切符の購入は、少々複雑で、自動車レンタル制度登録のため、運転免許証の確認が必要であり、その確認を先に行うこととなるが、完成した後のチップ入り切符の発行は簡単であり、自転車レンタルのための別の登録は必要ない。また、チップ入りの個人名義の切符が発行された後は、公共交通の定期券は引き続き購入しない場合でも、自動車レンタル「car2go」や自転車レンタル「Nextbike」の利用が引き続き可能であり、その場合、使用料は直接それぞれの企業に支払うこととなる。

デュッセルドルフ市のこの新しい共通切符が2012年3月から販売開始となり、どれほど人気があるかが今後注目される。取り組みが成功すれば、他都市に同様な共通切符が導入される可能性が高いと見られている。

#### 参照

Städtetag Nordrhein-Westfalen, 'Nur ein Ticket für Bus, Bahn, Auto und Rad', [http://www.staedtetag-nrw.de/presse/aus\\_den\\_staedten/058349/index.html](http://www.staedtetag-nrw.de/presse/aus_den_staedten/058349/index.html)  
Stadt Düsseldorf, 'Nur ein Ticket für Bus, Bahn, Auto und Rad', [http://www.duesseldorf.de/verkehrsmanagement/aktuelle\\_verkehrsinfos/mobil.shtml](http://www.duesseldorf.de/verkehrsmanagement/aktuelle_verkehrsinfos/mobil.shtml)  
Rheinbahn, 'Mobil in Düsseldorf' Kombiticket

<http://www.rheinbahn.de/SiteCollectionDocuments/tickets/FlyerMiD.pdf>

Car2go website

<http://www.car2go.com/ulm/en/>